



祝150周年 東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「もっと！よく学び よく遊べ」

令和6年1月31日

NO. 43

校長 白水 聡

創立150周年記念式典

1月23日、日本財団による「海と日本の町プロジェクト」の一環で、「琴の海の天女」のアニメ上映会が行われ、全校児童で鑑賞させていただきました。日本全国の海にまつわる民話をアニメにするプロジェクトを企画し、各地を回っておられるそうです。アニメ制作の監督は沼田心之介さんです。私が子供の頃、テレビで見ていた「日本昔ばなし」を制作されていた会社の方だそうです。毎週、楽しみに見ていたことを覚えています。



音琴という地名の由来も、このアニメから伝わりました。読み語りボランティア「くじらっ子」の皆さんもお越しいただき、民話「天女の琴の音」の読み語りについて思いを語っていただきました。改めて彼杵のよさを見つめ直す、よいひとときになりました。

「自分の町をよく知ること。そして誇りに思うこと。」

ふるさと教育につながる、熱いメッセージでした。どうもありがとうございました！

被災地への募金活動



まだまだ厳しい日々を送っておられることが報道からも伝わってきます。一刻も早い復旧・復興と安全安心な生活が戻ってくることを願いつつ、子供たちはこの一週間募金活動に取り組みました。たくさんの子供たちが、「今、自分にできることをしよう」と募金していました。運営委員の子たちも、放送で呼びかけるとともに、寒い中、朝から募金箱を持って立ってくれました。

集まったお金は33,883円でした。日本赤十字社へ送らせていただきます。

保護者の皆様のご協力にも感謝する次第です！

おめでとうございます！

【令和5年度 河川愛護絵画募集 私の川・夢プラン】

優秀賞 1年 齋〇〇煌さん

九州各県からの316点の応募作品から優秀賞4点に選ばれたそうです。おめでとうございます！



【3学期の暗唱検定は…】

1年生は「わたしと小鳥とすずと」（金子みすゞ）、5年生は「吾輩は猫である」（夏目漱石）をお題にしました。どちらも言わずと知れた日本の名文です。

3年生は「俳句」です。国語の学習とつながっています。

すでに合格証を受け取った子もいます。ご家庭でも話題にさせていただくと嬉しいです！